



社長で学生 ふるさとと共に進化できたらうれしい

あるときは、学生。またあるときは、社長。学生起業家として、大忙しの日々を送るのが、古賀碧さん(24)です。球磨郡あさぎり町出身の古賀さんは、人吉・球磨地域の焼酎製造元で廃棄される焼酎粕かすの有効利用法を大学で研究していました。すると、農作物の成長を促す光合成細菌の増殖に焼酎粕が役立つことを発見。焼酎粕を使って安価に光合成細菌を製造するキットを開発し、崇城大学の出資を受けて『ciamo』(熊本市西区)を仲間と設立しました。現在は、学業のかたわら、取引先である農家を視察したり、環境に優しい微生物由来の植物活力資材の大切さを高校生に伝える活動などに奔走しています。

入学してしばらくは、「自分が何をやりたいのか分からなかった」と古賀さん。いろんなことにアンテナを張り、興味を持ってそんなことに片っ端から挑戦したといいます。「これだと思うことを見つけたら、アクセル全開! 失敗は

怖いけど、ビビっててもしょうがない。前のめりでコケたってそれも経験です」。根っこにあるのは、ふるさと人吉・球磨を元気にしたいという思い。「ふるさとと共に、自分も進化していけるとうれしい」と、キラキラした瞳で語ってくれました。





熊本市西区池田4-22-1

☎ 096-326-6810

(入試課)

＜入試対策講座＞9/30(日)推薦入試・ミライク対策、10/14(日)一般入試・ミライク対策 各10:00～(受付9:30～) 特待生「ミライク」の獲得、合格を目指す受験生向けに入試のポイントを押さえる講座。保護者向けのオープンキャンパスも。

参 無料 **申** 開催日の1週間前までにHPから